

データヘルス計画

第2期計画書

最終更新日：平成 30 年 09 月 28 日

CTCグループ健康保険組合

STEP 1 - 1 基本情報

組合コード	29892
組合名称	C T Cグループ健康保険組合
形態	単一
業種	情報通信業

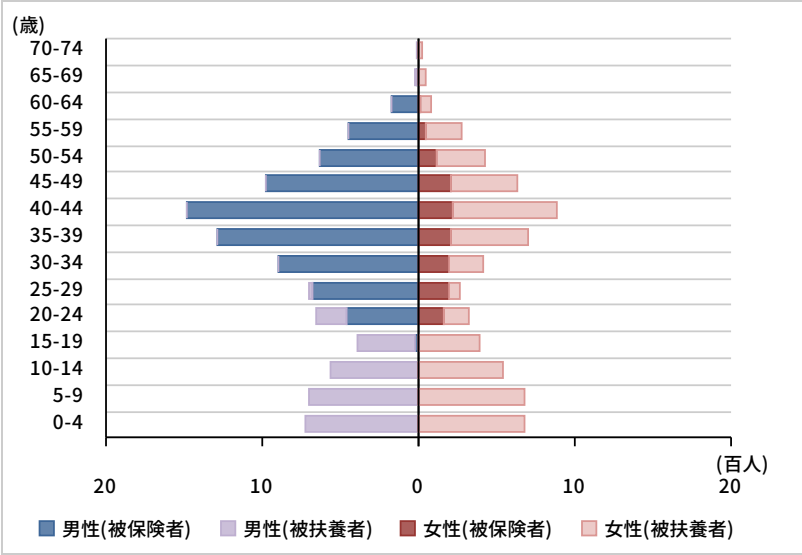
	平成30年度見込み	平成31年度見込み	平成32年度見込み
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保険者を除く	8,400名 男性83.9% (平均年齢39.9歳) * 女性16.1% (平均年齢37.7歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *
特例退職被保険者数	0名	-名	-名
加入者数	16,005名	-名	-名
適用事業所数	7カ所	-カ所	-カ所
対象となる拠点数	0カ所	-カ所	-カ所
保険料率 *調整を含む	89‰	-‰	-‰

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		平成30年度見込み		平成31年度見込み		平成32年度見込み	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-
事業主	産業医	1	0	-	-	-	-
	保健師等	1	0	-	-	-	-

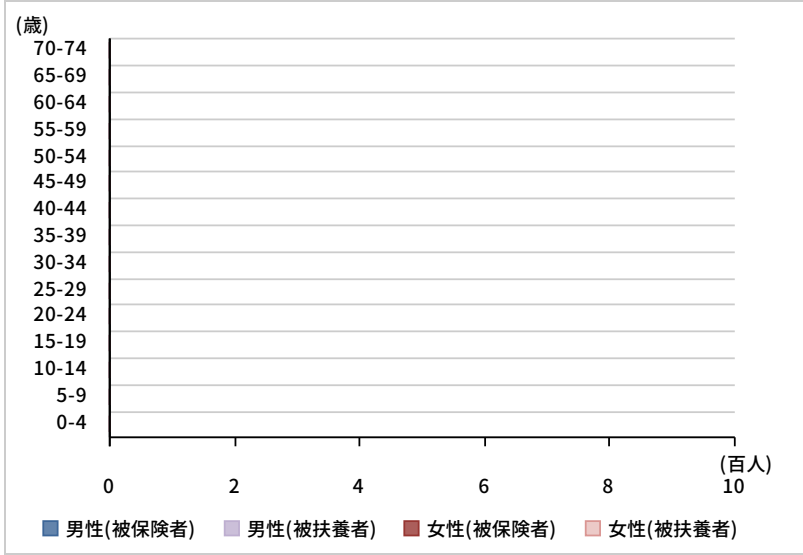
		第2期における基礎数値	
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)	全体	5,900 / 6,910 = 85.4 %	
	被保険者	4,900 / 4,910 = 99.8 %	
	被扶養者	1,400 / 2,000 = 70.0 %	
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)	全体	700 / 1,300 = 53.8 %	
	被保険者	600 / 1,000 = 60.0 %	
	被扶養者	100 / 300 = 33.3 %	

		平成30年度見込み		平成31年度見込み		平成32年度見込み	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	44,190	5,261	-	-	-	-
	特定保健指導事業費	21,730	2,587	-	-	-	-
	保健指導宣伝費	8,500	1,012	-	-	-	-
	疾病予防費	387,370	46,115	-	-	-	-
	体育奨励費	7,920	943	-	-	-	-
	直営保養所費	0	0	-	-	-	-
	その他	30,240	3,600	-	-	-	-
	小計 …a	499,950	59,518	0	-	0	-
経常支出合計 …b	4,854,474	577,914	-	-	-	-	
a/b×100 (%)	10.30						

平成30年度見込み



平成31年度見込み



平成32年度見込み



男性（被保険者）

平成30年度見込み				平成31年度見込み				平成32年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	18人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	464人	25～29	676人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	891人	35～39	1,288人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	1,480人	45～49	974人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	627人	55～59	445人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	172人	65～69	15人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	0人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被保険者）

平成30年度見込み				平成31年度見込み				平成32年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	0人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	161人	25～29	192人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	196人	35～39	210人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	218人	45～49	203人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	116人	55～59	43人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	11人	65～69	0人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	0人			70～74	-人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

平成30年度見込み				平成31年度見込み				平成32年度見込み			
0～4	727人	5～9	704人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	561人	15～19	369人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	192人	25～29	26人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	3人	35～39	1人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	2人	45～49	4人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	2人	55～59	1人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	2人	65～69	8人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	6人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

平成30年度見込み				平成31年度見込み				平成32年度見込み			
0～4	677人	5～9	675人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	543人	15～19	388人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	159人	25～29	73人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	221人	35～39	496人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	671人	45～49	423人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	312人	55～59	228人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	71人	65～69	42人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	25人			70～74	-人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴

被保険者の平均年齢がやや低く、男性の比率が約84%と高い。保健指導対象者率も低いが、業務の特性から受診率が高くなり難い。健康診断費用でがん専門健診を節目年齢で実施してがんの早期発見・治療に結び付けたい。

STEP 1 - 2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴

健康診断の受診率が高いため、「がん専門健診（節目受診）」や「たばこの禁煙対策」を実施していきたい。

事業の一覧

職場環境の整備

加入者への意識づけ

個別の事業

疾病予防	がん専門健診（節目健診）の無料化
疾病予防	禁煙対策アプリによる喫煙者の減少
疾病予防	歯科検診等の実施
疾病予防	健康診断の実施
疾病予防	インフルエンザ予防接種補助の実施

事業主の取組

1	健康管理推進事業委員会の立ち上げをはじめ、健康対策を図る
---	------------------------------

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	振り返り			注2) 評価	
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因		
職場環境の整備														
加入者への意識づけ														
個別の事業														
疾病予防	3	がん専門健診(節目健診)の無料化	40歳・45歳・50歳・55歳・60歳に当該年度なられる方を対象に「がん専門健診」を無料で受診出来る。このことで、早期発見・治療が見込まれる。	被保険者	全て	男女	- ~ -	基準該当者	8,480	-	-	-	-	
	5	禁煙対策アプリによる喫煙者の減少	職場での喫煙場所の減少に伴い、禁煙希望者を募り、アプリを使用した禁煙対策を実施する。	被保険者	全て	男女	- ~ -	基準該当者	30,000	-	-	-	-	
	3	歯科検診等の実施	医療費の中でも高い比率となっている口腔内に対する意識を高め、口腔内治療費の抑制に繋げる。	被保険者	全て	男女	- ~ -	全員	30,000	-	-	-	-	
	3	健康診断の実施	基本健診・生活習慣病健診・人間ドック・乳がん・子宮頸がん検査などを被保険者および被扶養者が受診して地震の健康について確認する。	被保険者 被扶養者	全て	男女	- ~ -	全員	332,840	社内イントラや健保ホームページによる周知を行う。配偶者に対して自宅へ案内を送付する。	-	-	-	-
	3	インフルエンザ予防接種補助の実施	インフルエンザが流行る前に希望者に予防接種の補助を行う。	被保険者 被扶養者	全て	男女	- ~ -	基準該当者	6,000	10月に周知を行う。	-	-	-	-


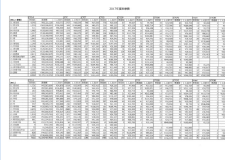
注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 訪問指導 8. その他

注2) 1. 39%以下 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同 実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								
健康管理推進事業 委員会の立ち上げ をはじめ、健康対 策を図る	健保組合とのコラボによる健康対策を検討しながら従業員の健康対 策を図る。	被保険者	男女	- ~ -	-	-	-	-

STEP1-3 基本分析

登録済みファイル一覧

記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア	 <p>2017年度 定期健康診断分析結果</p> <p>健康診断結果 ● 総合判定で要治療または要再精検と判定された人数はCTC-Gで49.9%。 ● 要治療・要再精検と判定された人数は、前年度に比べて増加しています。 ● 主要な検査項目については、医療受診・再精検が必要と判定された人数は、前年度に比べて増加しています。 ● 喫煙状況で各社別の実態も判明してきました。 ● 睡眠・食習慣関係から夜型やシフト関連での関係が判明しました。</p>	2107年度定期健康診断結果について	健康リスク分析	<ul style="list-style-type: none"> 総合判定で要治療または要再精検と判定された人は、CTC-Gで49.9%と高い。 主要な検査項目全てにおいて、医療受診・再精検をひつ嘔吐する人が増えた。
イ		2017年度医療費実績(119分類)他について	医療費・患者数分析	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸器、新生物、メンタル(精神他)、循環器、妊婦・周産期など金額の多い部門が判明した。 加入各社別の実態も判明してきた。 喫煙状況で各社別の実態も判明した。 睡眠、食習慣関係から夜型やシフト関連での関係が判明した。

2017年度 定期健康診断分析結果

【結果概要】

- 総合判定で要医療または要再精検と判定された人の割合はCTC-G49.9%。
直近5年間で最も高い割合となった。
- 主要な検査項目全てにおいて、医療受診・再精検を必要とする人が増加した。
- 10年間で心血管疾患を発症する可能性のある人は、40歳以上のCTC-G社員の4%存在する。
- 30歳以上の社員の3%が3年以内に新たに糖尿病を発症する可能性がある。
- 将来顕在化する可能性のある生活習慣病のリスクを減らすため、潜在的なリスクを持った人、組織全体へのアプローチ、継続的なプログラムなど、抜本的な対策の検討が必要である。

【健康診断受診率】

	FY17受診者数 (男性・女性)	平均年齢
CTC-G	8,187名 (6,892名/1,295名)	40.2歳

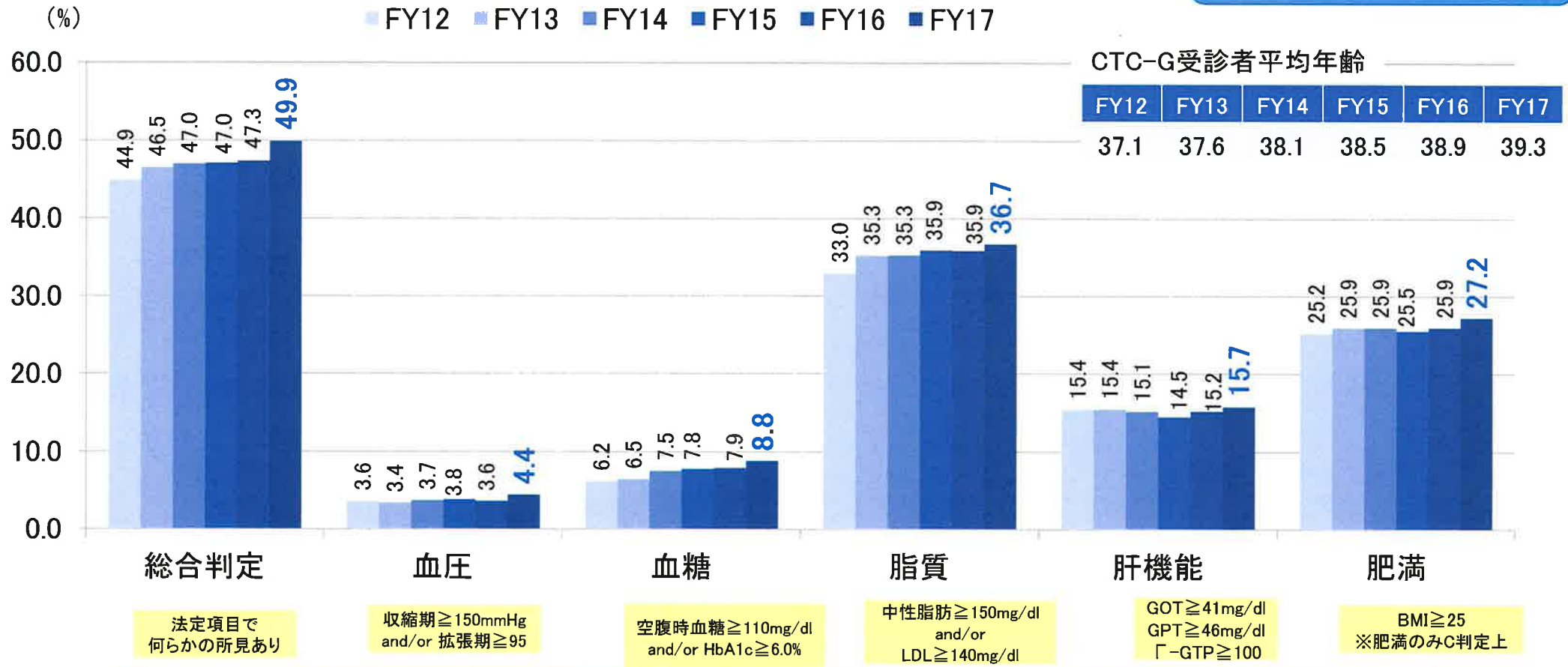
年度	2013	2014	2015	2016	2017
CTC-G	98.3%	98.6%	99.2%	99.3%	99.6%

※CTC-G受診率：休業休職者を含む

※受診者数：2017年度内退職者を含まず。
2018年3月末在籍者で集計。

CTC-G 項目別D判定以上者の割合(FY12-FY17)

D判定以上者とは…
各項目で要治療・要再精密査
と判定された人を指します。

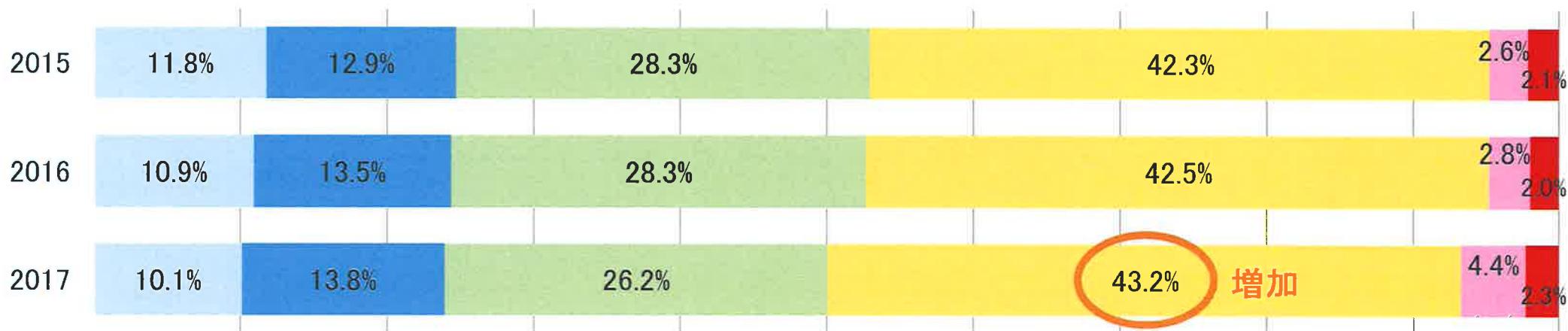


総合判定D以上者の割合は昨年より+2.6増加。約半数が何らかの有所見者に該当。
主要な項目全てにおいて、D判定以上の方が1%近く増加しています。

CTC-G

CTC-G判定区分別割合(2015-2017)

CTC-G判定区分とは…
健康支援室が定めた
CTC-G独自の判定区分です。



- A判定 異常なし**
 良好です。今の状態をキープしましょう
- B判定 ほぼ正常**
 基準値内ですが、少し気になります。今から何か始めてみませんか
- C判定 経過観察**
 基準値を外れた項目があります。生活習慣の改善に努めましょう。
- D判定 e-school**
 メール・eSchoolによる保健指導。健診機関の指示にそって再・精密検査を
- E判定 保健指導**
 看護職による保健指導を実施。生活習慣改善と共に、病院を受診しましょう
- F判定 産業医面談**
 産業医による面談を実施。至急病院受診が必要な危険な数値です

最も多い割合を占めるD判定（43.2%）が増加し、A判定・C判定の割合が減少しています。

CTC-G社員の健康リスクはどのくらい？

現在の健康状態がずっと続くと、心筋梗塞や糖尿病を発症するリスクがあるか、2017年度の健診結果をもとにシミュレーションしました。

10年間の間に心血管疾患を
発症する可能性のある人
(40歳以上を対象) ※1

約
155名
(3945名中)

※1：久山町研究リスクスコアを使用。
CTC-G40歳以上社員の健診結果をもと
に、10年間の心血管疾患の個々の発症確
率を予測し、発症予測人数を集計。

CTC-G40歳以上社員の
約4%が
就労期間内に
心筋梗塞や狭心症を発症

糖尿病未病者のうち
3年間の間に糖尿病を
発症する可能性のある人
(30歳以上を対象) ※2

約
182名
(6283名中)

※2：J・ECOスタディにおける糖尿病発症を
予測するリスクスコアを使用。健診結果をもと
に、3年間の糖尿病の発症確率を予測。
30歳以上、糖尿病の内服治療をしていない
者を対象に発症確率を算出。
(糖尿病が強く疑われる者を除く)

CTC-G30歳以上社員の
約3%が
3年以内に新たに糖尿病を発症

しらべる



あなたの発症リスクは？ **ご自身の健診結果をもとに発症確率が分かります。**

- 循環器疾患リスクチェック <https://epi.ncc.go.jp/riskcheck/circulatory/>
- 糖尿病リスクチェック <http://www.schoolhealth.jp/deih/DMriskscore.pdf>

2017年度医療費

【本人+家族】	CTC-G			CTC			CTCT			CTCS			CTCSP			CTCF			CTCBS			CTCFC			hinari		CTCBE	
	患者数	医療費	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	
01:感染症	4,545	¥85,321,320	¥18,773	2757	¥18,934	746	¥17,010	778	¥20,638	87	¥9,607	52	¥9,783	34	¥23,599	63	¥14,715	15	¥8,268	2	¥7,075							
02:新生物	1,534	¥163,046,810	¥106,289	944	¥114,660	234	¥82,071	216	¥68,152	39	¥29,139	32	¥185,714	20	¥37,996	32	¥269,648	13	¥24,725	1	¥6,560							
03:血液	611	¥28,441,220	¥46,549	364	¥55,895	114	¥33,043	100	¥39,087	11	¥17,406	5	¥16,458	5	¥10,314	5	¥6,836	4	¥5,733	1	¥15,040							
04:内分泌	1,982	¥133,097,750	¥67,153	1175	¥55,655	295	¥60,090	343	¥80,638	49	¥41,874	35	¥226,133	22	¥71,272	37	¥215,934	13	¥103,738	3	¥109,193							
05:精神	1,217	¥118,469,000	¥97,345	684	¥96,879	197	¥71,384	208	¥108,011	32	¥113,750	27	¥214,852	14	¥51,723	21	¥76,893	23	¥86,812	2	¥22,135							
06:神経	1,083	¥113,708,490	¥104,994	630	¥101,090	173	¥59,501	189	¥67,742	24	¥41,729	14	¥103,881	11	¥56,521	23	¥981,554	11	¥35,682	1	¥30,080							
07:眼	5,645	¥91,030,990	¥16,126	3560	¥16,375	880	¥15,030	867	¥14,241	93	¥15,050	73	¥14,772	55	¥14,559	71	¥18,418	29	¥52,442	2	¥20,290							
08:耳	1,780	¥32,184,450	¥18,081	1068	¥18,252	297	¥13,142	314	¥19,716	30	¥10,830	21	¥36,717	15	¥9,478	19	¥13,944	7	¥135,660	2	¥2,635							
09:循環器	1,348	¥173,289,970	¥128,553	786	¥132,447	199	¥105,882	224	¥147,570	37	¥67,894	38	¥55,204	24	¥60,541	21	¥362,344	8	¥59,438	2	¥9,160							
10:呼吸器	10,236	¥390,541,950	¥38,154	6170	¥38,524	1717	¥37,260	1678	¥38,389	209	¥33,934	156	¥43,582	91	¥29,616	139	¥31,820	52	¥28,306	3	¥17,377							
11:消化器	3,736	¥129,965,870	¥34,787	2218	¥35,051	582	¥30,418	661	¥30,539	76	¥31,868	63	¥40,507	32	¥36,466	65	¥75,338	22	¥36,946	4	¥6,980							
12:皮膚	5,341	¥133,488,780	¥24,993	3256	¥24,516	911	¥24,697	843	¥28,392	106	¥19,589	73	¥19,691	42	¥17,585	73	¥28,063	22	¥25,810	2	¥33,740							
13:筋骨格	2,613	¥106,962,670	¥40,935	1595	¥40,126	422	¥40,241	392	¥45,387	62	¥22,939	49	¥29,780	28	¥32,260	35	¥87,010	20	¥26,483	4	¥15,030							
14:腎尿路生殖系	1,891	¥85,419,060	¥45,171	1167	¥46,414	283	¥34,949	293	¥41,975	40	¥43,474	32	¥57,200	22	¥23,641	32	¥17,147	16	¥31,263	1	¥29,230							
15:妊婦分娩	268	¥39,140,020	¥146,045	162	¥121,272	43	¥191,261	44	¥166,354	4	¥151,400	3	¥159,833	2	¥849,900	8	¥145,099	-	-	-	-							
16:周産期	152	¥69,690,240	¥458,488	86	¥502,031	30	¥159,762	29	¥734,567	2	¥6,985	3	¥132,420	1	¥6,820	1	¥2,280	-	-	-	-							
17:先天奇形	302	¥47,159,420	¥156,157	194	¥109,883	52	¥354,465	40	¥88,718	4	¥31,073	5	¥735,856	2	¥2,630	3	¥13,960	2	¥5,235	-	-							
18:異常臨床所見	2,730	¥41,794,280	¥15,309	1584	¥16,060	451	¥14,449	492	¥11,449	54	¥11,402	38	¥15,413	37	¥10,501	46	¥48,883	18	¥10,817	2	¥15,540							
19:損傷中毒	2,581	¥89,285,350	¥34,593	1632	¥34,504	437	¥34,617	367	¥31,489	42	¥54,289	44	¥39,327	17	¥85,972	21	¥20,943	12	¥15,608	3	¥16,117							
30:調剤	8,090	¥300,095,310	¥37,095	4962	¥36,637	1334	¥37,461	1267	¥37,529	168	¥37,359	128	¥37,126	68	¥45,539	102	¥41,586	37	¥37,511	3	¥30,947							
	14968	¥2,372,132,950	¥158,480	8909	¥159,292	2472	¥141,610	2564	¥150,056	308	¥122,602	243	¥211,330	135	¥145,231	214	¥346,026	80	¥160,186	5	¥182,200							

【本人】	CTC-G			CTC			CTCT			CTCS			CTCSP			CTCF			CTCBS			CTCFC			hinari		CTCBE	
	患者数	医療費	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	患者数	1人当たり	
01:感染症	1,731	¥43,063,690	¥24,878	1014	¥25,997	243	¥23,412	333	¥28,220	37	¥7,985	24	¥11,021	22	¥11,586	37	¥12,728	15	¥8,268	1	¥11,630							
02:新生物	838	¥97,921,850	¥116,852	500	¥140,883	114	¥64,924	124	¥62,379	21	¥27,313	23	¥103,971	14	¥46,275	27	¥311,118	13	¥24,725	1	¥6,560							
03:血液	263	¥20,728,310	¥78,815	151	¥103,822	43	¥40,744	45	¥66,704	8	¥20,719	1	¥3,550	4	¥8,725	4	¥8,250	4	¥5,733	1	¥15,040							
04:内分泌	1,217	¥89,343,970	¥73,413	694	¥57,404	175	¥67,148	230	¥83,180	31	¥33,969	24	¥312,568	11	¥23,972	30	¥264,638	13	¥103,738	2	¥135,560							
05:精神	702	¥73,680,320	¥104,958	366	¥108,024	97	¥85,204	144	¥119,437	18	¥100,480	17	¥56,504	10	¥64,124	18	¥78,836	23	¥86,812	1	¥15,040							
06:神経	700	¥59,281,530	¥84,688	389	¥74,324	116	¥71,164	133	¥79,659	15	¥53,069	7	¥114,493	8	¥44,541	17	¥530,214	10	¥35,431	1	¥30,080							
07:眼	2,363	¥41,447,150	¥17,540	1431	¥17,953	325	¥15,080	397	¥14,449	40	¥15,059	41	¥17,822	37	¥16,694	56	¥15,096	27	¥54,340	2	¥20,290							
08:耳	457	¥9,445,170	¥20,668	246	¥19,587	75	¥16,667	94	¥21,152	6	¥12,703	8	¥14,095	9	¥9,850	8	¥9,739	5	¥186,036	2	¥2,635							
09:循環器	946	¥125,993,710	¥133,186	530	¥131,302	147	¥126,072	161	¥159,741	30	¥75,839	25	¥62,578	20	¥60,761	16	¥396,290	8	¥59,438	2	¥9,160							
10:呼吸器	4,655	¥123,568,590	¥26,545	2680	¥26,415	725	¥24,850	852	¥27,083	96	¥26,888	81	¥39,862	62	¥28,600	96	¥25,752	49	¥29,142	2	¥23,235							
11:消化器	2,222	¥85,800,930	¥38,614	1263	¥38,744	333	¥36,412	430	¥35,564	46	¥33,075	40	¥38,347	26	¥31,043	50	¥92,565	22	¥36,946	3	¥7,500							
12:皮膚	1,918	¥51,979,760	¥27,101	1101	¥24,988	282	¥29,517	350	¥34,739	40	¥18,664	37	¥23,875	33	¥17,664	46	¥23,568	22	¥25,810	1	¥60,680							
13:筋骨格	1,508	¥54,802,070	¥36,341	877	¥41,149	241	¥28,695	254	¥31,327	40	¥29,851	25	¥38,163	20	¥33,584	25	¥17,427	20	¥26,483	3	¥7,140							
14:腎尿路生殖系	881	¥51,374,510	¥58,314	527	¥56,485	120	¥41,185	137	¥64,821	20	¥58,773	17	¥84,142	13	¥24,775	27	¥17,566	16	¥31,263	-	-							
15:妊婦分娩	96	¥12,178,160	¥126,856	56	¥104,597	17	¥136,641	10	¥105,698	3	¥23,750	1	¥10,140	2	¥849,900	7	¥165,664	2	¥5,235	-	-							
16:周産期	9	¥722,190	¥80,243	4	¥117,935	4	¥45,223	1	¥69,560	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
17:先天奇形	72	¥1,249,520	¥17,354	38	¥22,070	17	¥11,765	10	¥13,206	1	¥33,840	1	¥7,890	1	¥2,890	2	¥11,850	-	-	-	-							
18:異常臨床所見	1,217	¥18,348,640	¥15,077	675	¥14,434	181	¥20,275	236	¥10,727	26	¥12,082	22	¥15,426	26	¥12,852	29	¥40,517	17	¥10,766	1	¥15,040							
19:損傷中毒	828	¥44,827,570	¥54,140	508	¥51,707	122	¥59,615	123	¥48,098	17	¥113,879	16	¥85,601	12	¥118,303	14	¥25,692	12	¥15,608	2	¥2,730							
30:調剤	3,752	¥158,650,290	¥42,284	2155	¥42,762	594	¥40,526	682	¥42,052	74	¥38,926	69	¥45,914	51	¥48,416	76	¥42,139	36	¥37,754	2	¥28,300							
	7522	¥1,164,407,930	¥154,800	4204	¥159,203	1180	¥132,066	1486	¥138,796	153	¥131,377	141	¥193,309	91	¥156,078	164	¥302,165	76	¥166,043	4	¥160,453							

2017年度健診（問診）

	CTC-G	CTC	CTCT	CTCS	CTCSP	CTCF	CTCBS	CTCFC	hinari	CTCBE
【飲酒量】										
1: 1合未満	46.2%	43.9%	49.8%	47.6%	48.0%	49.6%	51.1%	53.3%	65.3%	75.0%
2: 1 - 2合未満	29.8%	30.6%	28.6%	29.6%	28.2%	28.8%	25.5%	23.0%	22.4%	25.0%
3: 2 - 3合未満	15.7%	16.7%	14.6%	13.9%	14.1%	16.0%	17.0%	17.1%	10.2%	0.0%
4: 3合以上	8.4%	8.8%	7.0%	8.8%	9.6%	5.6%	6.4%	6.6%	2.0%	0.0%
【飲酒頻度】										
1: 毎日	26.4%	29.6%	25.1%	19.1%	29.4%	24.6%	27.7%	17.1%	15.5%	25.0%
2: 時々	45.7%	45.4%	44.0%	48.5%	43.5%	40.0%	48.9%	45.4%	37.9%	50.0%
ほとんど飲まない	28.0%	25.0%	31.0%	32.4%	27.1%	35.4%	23.4%	37.5%	46.6%	25.0%
【喫煙】										
1: はい	27.2%	25.4%	28.5%	32.3%	26.5%	22.1%	29.2%	22.4%	15.2%	25.0%
2: いいえ	72.8%	74.6%	71.5%	67.7%	73.5%	77.9%	70.8%	77.6%	84.8%	75.0%
【睡眠で休養十分】										
1: はい	60.3%	62.3%	60.1%	56.9%	54.2%	56.2%	59.6%	47.4%	65.6%	25.0%
2: いいえ	39.7%	37.7%	39.9%	43.1%	45.8%	43.8%	40.4%	52.6%	34.4%	75.0%
【歩く速度が速い】										
1: はい	54.3%	55.8%	52.4%	50.3%	52.5%	59.2%	67.0%	57.2%	46.8%	50.0%
2: いいえ	45.7%	44.2%	47.6%	49.7%	47.5%	40.8%	33.0%	42.8%	53.2%	50.0%
【運動習慣】										
1: はい	18.0%	18.9%	17.0%	15.1%	20.3%	33.1%	18.1%	9.9%	33.9%	
2: いいえ	82.0%	81.1%	83.0%	84.9%	79.7%	66.9%	81.9%	90.1%	66.1%	
【歩行身体活動1日1時間以上】										
1: はい	43.7%	43.2%	45.7%	42.1%	45.8%	53.1%	55.3%	36.8%	58.1%	25.0%
2: いいえ	56.3%	56.8%	54.3%	57.9%	54.2%	46.9%	44.7%	63.2%	41.9%	75.0%
【食習慣（夜食）】										
1: はい	17.6%	16.4%	17.9%	19.9%	16.4%	19.2%	21.3%	27.6%	18.0%	
2: いいえ	82.4%	83.6%	82.1%	80.1%	83.6%	80.8%	78.7%	72.4%	82.0%	
【食習慣（就寝前）】										
1: はい	44.0%	45.5%	43.6%	43.5%	33.3%	32.3%	37.2%	37.5%	36.1%	25.0%
2: いいえ	56.0%	54.5%	56.4%	56.5%	66.7%	67.7%	62.8%	62.5%	63.9%	75.0%
【食習慣（朝食抜き）】										
1: はい	34.0%	31.6%	36.1%	40.6%	27.1%	23.1%	33.0%	44.7%	18.3%	
2: いいえ	66.0%	68.4%	63.9%	59.4%	72.9%	76.9%	67.0%	55.3%	81.7%	
【食習慣（早食い）】										
1: 速い	35.4%	35.5%	36.0%	35.5%	36.2%	36.9%	31.9%	35.5%	18.0%	25.0%
2: ぶつう	54.7%	55.1%	54.9%	53.4%	51.4%	53.1%	55.3%	50.0%	73.8%	75.0%
3: 遅い	9.9%	9.5%	9.0%	11.2%	12.4%	10.0%	12.8%	14.5%	8.2%	

STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき課題
1	ア	<ul style="list-style-type: none"> 総合判定D以上の割合が過去最高となった。 資質、血圧、肝機能、肥満など主要な検査項目でもD判定以上者が増加した。 	➔	<ul style="list-style-type: none"> 要再精検または要治療の方のフォローを行い、重症化を防ぐ。 事業所の健康管理での保健指導などの強化を行う。 	
2	イ	<ul style="list-style-type: none"> 医療費実績から「がん対策」「血圧」「脂質」「肥満」「歯科」などの対策必要と思われる。 問診から「たばこ」「食習慣」などが良くない状況であり、対策が必要である。 	➔	<ul style="list-style-type: none"> 「がん専門健診」等による早期発見・治療が必要 運動習慣の定着のための対策が必要 たばこの禁煙対策が必要 	✓
3	未選択	<ul style="list-style-type: none"> 上記1, 2から医療機関に掛かっていない数値が悪い人がまだ多くいることが判明した。 	➔	健診結果と医療費分析を突合せた分析による対策を検討していく。	

基本情報

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	<ul style="list-style-type: none"> 平均年齢が若く、健康診断受診率が被保険者でほぼ100%となっているが、健診結果の総合判定D以上が49.9%と高い。 たばこの喫煙率も高く、喫煙場所が近くにある。 	➔	<ul style="list-style-type: none"> 事業所が7つ前項展開していることから、各社の環境が違うため統一的な対策が難しい。 各社の健康管理委員との会議で状況把握をしていく。
2	<ul style="list-style-type: none"> 医療費実績から「がん」「血圧」「脂質」「肥満」「歯科」などの主要項目での対策が必要と思われる。 問診から「喫煙」「食習慣」などが良くない状況が判明した。 	➔	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者等への意識向上をしていかないと受診率が上がらない。

保健事業の実施状況

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	30年度から「がん専門健診」や「禁煙対策」を実施していく。	➔	被保険者への周知を該当者へどう伝えていくか。受診率向上に向けた対策を各社と話し合う。

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的

加入者に対して健康な状態にしていくため、早期治療等の受診勧奨などを行う。

事業全体の目標

健診結果の総合判定D以上者を35%にする。

事業の一覧

職場環境の整備

加入者への意識づけ

個別の事業

特定健康診査事業	特定健診の受診
特定保健指導事業	特定保健指導の受診
疾病予防	健康診断の実施
疾病予防	がん専門健診の受診
疾病予防	インフルエンザ予防接種の補助
疾病予防	オンライン禁煙プログラム等による禁煙対策

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度		
アウット指標													アウटकム指標							
職場環境の整備																				
加入者への意識づけ																				
個別の事業																				
特定健康診断事業	3	既存(法定)	特定健診の受診	全て	男女	40～(上限なし)	基準該当者	3	ク、ケ	-	コ、ス	-	44,190	45,000	46,000	-	-	-	加入者受診率を70%にする。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
													40歳以上の加入者への受診勧奨を行う。	40歳以上の加入者への受診勧奨を行う。	40歳以上の加入者への受診勧奨を行う。	40歳以上の加入者への受診勧奨を行う。	40歳以上の加入者への受診勧奨を行う。	40歳以上の加入者への受診勧奨を行う。		
受診勧奨(【実績値】50% 【目標値】平成30年度：55% 平成31年度：60% 平成32年度：65% 平成33年度：70% 平成34年度：70% 平成35年度：75%)-													受診率の向上(【実績値】50% 【目標値】平成30年度：55% 平成31年度：60% 平成32年度：65% 平成33年度：70% 平成34年度：70% 平成35年度：75%)-							
特定保健指導事業	4	既存(法定)	特定保健指導の受診	全て	男女	40～(上限なし)	基準該当者	3	ス	-	ス	-	21,730	24,000	26,000	-	-	-	30年度から開始するため受診率60%を目指す。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
													受診対象への受診勧奨を行う。	受診対象への受診勧奨を行う。	受診対象への受診勧奨を行う。	受診対象への受診勧奨を行う。	受診対象への受診勧奨を行う。	受診対象への受診勧奨を行う。		
受診勧奨(【実績値】30% 【目標値】平成30年度：35% 平成31年度：40% 平成32年度：45% 平成33年度：50% 平成34年度：55% 平成35年度：60%)-													受診率の向上(【実績値】30% 【目標値】平成30年度：35% 平成31年度：40% 平成32年度：45% 平成33年度：50% 平成34年度：55% 平成35年度：60%)-							
疾病予防	3	既存(法定)	健康診断の実施	全て	男女	18～(上限なし)	加入者全員	3	ス	-	ア	-	332,780	380,000	410,000	450,000	-	-	被保険者は100%を目指す。被扶養者は50%を目指す。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
													被保険者の受診率99% 被扶養者の受診率40% 0%	被保険者の受診率99% 被扶養者の受診率45% 0%	被保険者の受診率99% 被扶養者の受診率50% 0%	被保険者の受診率99% 被扶養者の受診率55% 0%	被保険者の受診率99% 被扶養者の受診率60% 0%	被保険者の受診率99% 被扶養者の受診率65% 0%		
受診勧奨(【実績値】50% 【目標値】平成30年度：55% 平成31年度：60% 平成32年度：65% 平成33年度：70% 平成34年度：75% 平成35年度：80%)被保険者および配偶者への案内と受診勧奨を行う。													受診率の向上(【実績値】50% 【目標値】平成30年度：55% 平成31年度：60% 平成32年度：65% 平成33年度：70% 平成34年度：75% 平成35年度：80%)-							
3	新規	がん専門健診の受診	全て	男女	40～(上限なし)	加入者全員	1	ウ	-	ウ、コ	-	37,000	40,000	45,000	-	-	-	年間上限300名を達成させる。	・医療費実績から「がん対策」「血圧」「脂質」「肥満」「歯科」などの対策必要と思われる。 ・問診から「たばこ」「食習慣」などが良くない状況であり、対策が必要である。	
												40歳～5歳毎の節目健診としての周知徹底を図り受診率向上を目指す。	40歳～5歳毎の節目健診としての周知徹底を図り受診率向上を目指す。	40歳～5歳毎の節目健診としての周知徹底を図り受診率向上を目指す。	40歳～5歳毎の節目健診としての周知徹底を図り受診率向上を目指す。	40歳～5歳毎の節目健診としての周知徹底を図り受診率向上を目指す。	40歳～5歳毎の節目健診としての周知徹底を図り受診率向上を目指す。			
制度の周知(【実績値】90% 【目標値】平成30年度：100% 平成31年度：100% 平成32年度：100% 平成33年度：100% 平成34年度：100% 平成35年度：100%)-													受診者の達成(【実績値】180人 【目標値】平成30年度：200人 平成31年度：300人 平成32年度：300人 平成33年度：300人 平成34年度：300人 平成35年度：300人)-							
3	既存(法定)	インフルエンザ予防接種の補助	全て	男女	6～(上限なし)	加入者全員	1	ケ	-	ス	-	6,000	8,000	10,000	-	-	-	周知を図ると共に受診率50%を目指す	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
												補助額を2000円に増額して受診率向上を図る。	早めの周知を実施して受診率を上げる。	早めの周知を実施して受診率を上げる。	早めの周知を実施して受診率を上げる。	早めの周知を実施して受診率を上げる。	早めの周知を実施して受診率を上げる。			
補助の周知(【実績値】1回 【目標値】平成30年度：2回 平成31年度：2回 平成32年度：2回 平成33年度：3回 平成34年度：3回 平成35年度：3回)補助があることへの周知を行う。													受診者の向上(【実績値】3,200人 【目標値】平成30年度：4,000人 平成31年度：4,500人 平成32年度：5,000人 平成33年度：5,000人 平成34年度：5,000人 平成35年度：5,000人)-							
5	新規	オンライン禁煙プログラム等による禁煙対策	全て	男女	20～(上限なし)	基準該当者	1	ク、ケ	-	ウ、ス	-	3,000	4,000	5,000	-	-	-	喫煙率17.9%を目指す・	該当なし	
												初年度であり、50名程度の禁煙希望者を募る。	2年目のため、事業主負担をお願いして公募者増を図る。	事業主負担をお願いして公募者増を図る。	事業主負担をお願いして公募者増を図る。	事業主負担をお願いして公募者増を図る。	事業主負担をお願いして公募者増を図る。			
案内を周知する(【実績値】- 【目標値】平成30年度：2回 平成31年度：3回 平成32年度：3回 平成33年度：3回 平成34年度：3回 平成35年度：3回)-													禁煙達成者を増やす(【実績値】- 【目標値】平成30年度：50人 平成31年度：100人 平成32年度：200人 平成33年度：200人 平成34年度：200人 平成35年度：200人)-							

予 算 科 目	注1) 事業 分類	新 規 既 存	事業名	対象者				注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連
				対象 事業所	性別	年 齢	対象者						実施計画						
													平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度		
アウトプット指標												アウトカム指標							

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用(情報提供でのICT活用など) オ. 専門職による対面での健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施
キ. 定量的な効果検証の実施 ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 シ. 事業主と健康課題を共有 ス. その他

注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 専門職との連携体制の構築(産業医・産業保健師を除く) エ. 他の保険者との共同事業 オ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 カ. 自治体との連携体制の構築 キ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 ク. 保険者協議会との連携体制の構築
ケ. その他の団体との連携体制の構築 コ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) サ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) シ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) ス. その他